

第2回常任理事会報告

日 時 平成24年6月8日（金）午後2時～同3時30分
場 所 日本歯科医師会 801会議室
出席者 <会 長> 江藤一洋
<副 会 長> 佐藤田鶴子、荒木孝二
<総務理事> 栗原英見
<常任理事> 川添堯彬、山崎芳昭、福田仁一、向井美恵、
覚道健治、勝海一郎、大浦 清、後藤滋巳、
佐々木啓一、松村英雄、中島信也
<オブザーバー> 森山啓司 日本矯正歯科学会常任理事
欠席者 <常任理事> 一戸達也

[議長 栗原総務理事]

1. 開 会

佐藤副会長より、開会の辞。

2. 挨拶

江藤会長より、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 一般会務報告

栗原総務理事より、次の資料に基づき、報告がなされた。

一般会務報告（平成24年5月22日～平成24年6月7日）

第1回常任理事会報告（平成24年4月20日開催）

2) 第 22 回日本歯科医学会総会準備状況報告

川添会頭より、標記について、口頭で報告がなされた。

3) 会計現況報告

山崎常任理事より、標記について、平成 24 年 3 月現在の学会会計および第 22 回日本歯科医学会学術大会会計収支（決算整理前）を資料に基づき報告。

4) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶ 平成 24 年度日本歯科医学会第 1 回ワークショップについて

荒木副会長より、標記ワークショップを 6 月 15 日（金）に開催する旨資料に基づき報告。

▶ プロジェクト研究報告書について

①平成 22 年度採択研究総括研究成果報告書

栗原総務理事より、標記報告書について、資料に基づき報告。

②平成 23 年度プロジェクト研究「口腔ケアのガイドラインの策定へ向けたプロジェクト研究」報告書

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告。

引き続き、向井常任理事（標記研究の代表者）より補足説明

▶ 第 29 回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について

栗原総務理事より、標記集いの開催概要について、資料に基づき報告。

(2) 歯科医療技術革新の推進

特になし。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

▶ 日中歯科医学大会 2012 について

江藤会長より、資料に基づき標記大会開催報告が行われた。

参加者数は 338 名（日本側 206 名，中国側 132 名）

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

5) 会長報告

江藤会長より、日歯理事会および常務理事会における報告事項および協議事項について、資料に基づき報告がなされた。

6) その他

▶ 理事、評議員・予備評議員の交替について

（日本小児歯科学会・日本歯科理工学会・日本臨床口腔病理学会）

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告。

▶ 第 48 回 ISO/TC106 パリ会議への委員派遣について

栗原総務理事より、標記について、岡野友宏昭和大学歯学部教授を派遣予定である旨資料に基づき報告。

▶ 平成 25 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰科学技術賞及び

若手科学者賞授賞候補者の推薦について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき報告。

▶ 第 9 回国際矯正歯科会議（IOC）2020 の日本開催について

栗原総務理事より、標記について概要説明後、森山啓司日本矯正歯科学会常任理事より、日本招致決定に至るまでの背景とその意義について、資料に基づき詳細に報告が行われた。

4. 協 議

1) 重点計画の推進

(1) 歯科医療への学術的根拠の提供

▶ 平成 24 年度プロジェクト研究課題の選考について

栗原総務理事より、標記について、3 テーマに計 30 題の申請があったため、学術研究事業打合せ会において、採択課題及び支給研究費を選考することについて諮られ、協議の結果、了承された。

(2) 歯科医療技術革新の推進

▶ 歯科医療産業・成長戦略シンポジウム「歯科におけるイノベーションと薬事承認制度を考える」の共催について

江藤会長より、日本歯科医師会より、標記シンポジウムの共催依頼があった旨説明後、本学会の対応について諮られ、協議の結果、共催することとなった。

(3) 専門医制度の在り方の検討

特になし。

(4) 学会機構の改革

特になし。

(5) 国際連携の推進

特になし。

(6) 歯科医学未来構想の構築

特になし。

2) 事業計画の推進

(1) 第 88 回評議員会の開催について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの日程で開催することとなった。

(2) 社会保障審議会統計分科会「疾病、傷害及び死因分類専門委員会」の専門委員の推薦について

栗原総務理事より、標記について、資料に基づき諮られ、協議の結果、専門委員を推薦することとし、人選は会長一任された。

(3) アジア予防歯科国際会議への本学会長の派遣について

江藤会長より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、派遣を了承。

(4) 日本医療安全調査機構「社員」の推薦について

江藤会長より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、入社申込みを行うこととした。

(5) 後援名義貸与について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、名義貸与を決定した。

(6) 役員派遣について

栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、原案通りの派遣を決定した。

3) その他

▶ 第 23 回日本歯科医学会学術大会の開催について

江藤会長より、日本歯科医学会学術大会主幹校の選定は、原則として公募制を維持するものの、次回大会は例外とし、会長一任とすることについて諮られ、協議の結果、了承された。

- ▶ 日本歯科医学会主催事業における海外招待者の処遇について
栗原総務理事より、標記について資料に基づき諮られ、協議の結果、
原案通り了承された。

5. 閉 会

荒木副会長より、閉会の辞。